

NPO法人対人援助・スピリチュアルケア研究会の

# 対人援助研究所で学びませんか

## — 対人援助特論（前期） — 聴講生募集（2名）

＜医療・福祉・教育の臨床現場に生かせる研究者の育成＞

隔3週開講

土曜日 12:30～18:40 × 7日

申込資格 対人援助特論修了者

【村田クラスの紹介】 講師紹介：村田久行 京都府生まれ

1985年 神戸大学大学院文化科学研究科博士課程単位取得修了

（東海大学 / 京都ノートルダム女子大学教授を経て）

現在 NPO法人対人援助・スピリチュアルケア研究会 理事 / 対人援助研究所講師

専攻 対人援助論、スピリチュアルケア研究、福祉原理、哲学

著書 『改訂増補 ケアの思想と対人援助』（1998年）、『援助者の援助』（2010年）川島書店、

『現象学看護—せん妄』（2014年）日本評論社、『記述現象学を学ぶ』（2017年）川島書店

論文 「終末期がん患者のスピリチュアルペインとそのケア」：『緩和医療学』

「臨床に活かすスピリチュアルケアの実際 1～7」：『ターミナルケア』 他多数

講演 「がん患者のせん妄へのスピリチュアルケア」第38回日本死の臨床研究会教育講演 等

対人援助特論（前期）	募集要項																								
<table border="1"><thead><tr><th>回(日程)</th><th>講義題目</th><th>内 容</th></tr></thead><tbody><tr><td>1 (4/2)</td><td>人間学①</td><td>・ケア(Care)である人間/ケアの現象学</td></tr><tr><td>2 (4/23)</td><td>人間学②</td><td>・デカルト：方法の4規則、精神と物体の二元論</td></tr><tr><td>3 (5/14)</td><td>対人援助論</td><td>・対人援助論：援助とは何か—苦しみの構造— —キユアとケアの概念対比 ・業務と援助</td></tr><tr><td>4 (6/4)</td><td>研究方法論</td><td>・サーヴェイとフィールドワーク (量的研究と質的研究) ・現象学的アプローチ ・研究設計と方法論を学ぶ (現象学的方法論：記述現象学)</td></tr><tr><td>5 (6/25)</td><td>ケアの専門職性について</td><td>・雰囲気とコミュニケーションの研究 (4つの態度、共にいる、傾聴、共感) ・体験の意味の解明 ・事例でみる認知症ケア関係性の解明</td></tr><tr><td>6 (7/16)</td><td>日常のさまざまな場面の苦しみと援助</td><td>・日常の社会事象や事件にみられる苦しみの解明と援助を研究として取り上げ、その研究設計を学ぶ</td></tr><tr><td>7 (8/6)</td><td>最終レポート課題</td><td>・まとめと発表</td></tr></tbody></table>	回(日程)	講義題目	内 容	1 (4/2)	人間学①	・ケア(Care)である人間/ケアの現象学	2 (4/23)	人間学②	・デカルト：方法の4規則、精神と物体の二元論	3 (5/14)	対人援助論	・対人援助論：援助とは何か—苦しみの構造— —キユアとケアの概念対比 ・業務と援助	4 (6/4)	研究方法論	・サーヴェイとフィールドワーク (量的研究と質的研究) ・現象学的アプローチ ・研究設計と方法論を学ぶ (現象学的方法論：記述現象学)	5 (6/25)	ケアの専門職性について	・雰囲気とコミュニケーションの研究 (4つの態度、共にいる、傾聴、共感) ・体験の意味の解明 ・事例でみる認知症ケア関係性の解明	6 (7/16)	日常のさまざまな場面の苦しみと援助	・日常の社会事象や事件にみられる苦しみの解明と援助を研究として取り上げ、その研究設計を学ぶ	7 (8/6)	最終レポート課題	・まとめと発表	<ul style="list-style-type: none"><li>・対象：医療・福祉・教育の臨床現場で対人援助に携わる多職種の対人援助専門職</li><li>・聴講生 定員：2名</li><li>・会場：Zoomによるオンライン研修</li><li>・受講料：50,000円</li><li>・資料請求と受講申込書の受付：2021年3月23日（水）～3月27日（日）</li></ul> <p>聴講申込はホームページより聴講申込フォームにご記入ください。難しい場合は必要事項をご記入の上、聴講申込書を事務局にメールで請求して下さい。</p> <p>※送付先 E-mail：<a href="mailto:entry@sp-c.org">entry@sp-c.org</a></p> <p>〒603-8151 京都府京都市北区小山 下総町 41 番地 7 特定非営利活動法人 対人援助・スピリチュアルケア研究会 事務局</p>
回(日程)	講義題目	内 容																							
1 (4/2)	人間学①	・ケア(Care)である人間/ケアの現象学																							
2 (4/23)	人間学②	・デカルト：方法の4規則、精神と物体の二元論																							
3 (5/14)	対人援助論	・対人援助論：援助とは何か—苦しみの構造— —キユアとケアの概念対比 ・業務と援助																							
4 (6/4)	研究方法論	・サーヴェイとフィールドワーク (量的研究と質的研究) ・現象学的アプローチ ・研究設計と方法論を学ぶ (現象学的方法論：記述現象学)																							
5 (6/25)	ケアの専門職性について	・雰囲気とコミュニケーションの研究 (4つの態度、共にいる、傾聴、共感) ・体験の意味の解明 ・事例でみる認知症ケア関係性の解明																							
6 (7/16)	日常のさまざまな場面の苦しみと援助	・日常の社会事象や事件にみられる苦しみの解明と援助を研究として取り上げ、その研究設計を学ぶ																							
7 (8/6)	最終レポート課題	・まとめと発表																							
(2022年度)																									